



「野村ACI先進医療インパクト投資」

ご参考資料 | 2019年4月24日

## 医療の未来に投資

### ポイント



1. 医療ニーズの拡大は、今後も不変のトレンド
2. 足元、政治リスクにさらされる医療関連株市場
3. 医療関連市場における覇権争いは幕を開けたばかり

## 1. 医療ニーズの拡大は、今後も不変のトレンド

### 人口動態の変化が長期ニーズを下支え

先進国固有の問題と考えられてきた人口の高齢化は、今後、新興国においても顕在化することが予想されています。

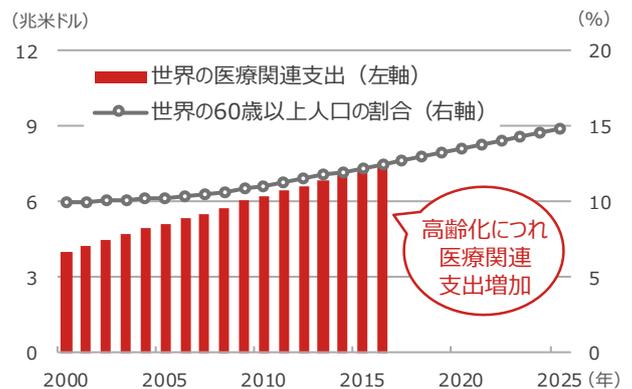
一般的に、年齢が高くなるほど健康志向が強くなることなどから、医療に対するニーズは今後更に拡大すると考えられます。そのため、世界的な人口の高齢化は、医療関連支出の増大を長期にわたって下支えするものと考えます。

### 医療関連市場の見通し

世界の処方箋薬市場は今後年平均6%強で拡大し、中でもバイオ医薬品の占める割合は、益々高まることが予想されています。また、手術支援ロボットやウェアラブル端末に代表される医療テクノロジー分野においても同様の傾向が見られます。手術支援ロボットの普及率は依然3%程度と言われており、今後一段と普及する余地があります。

当ファンドは、医療の未来を切り拓く「バイオテクノロジー企業」や「医療テクノロジー企業」を先進医療関連企業と定義し、投資を行ないます。

### 世界の医療関連支出と60歳以上人口の割合



期間：2000年～2025年、年次

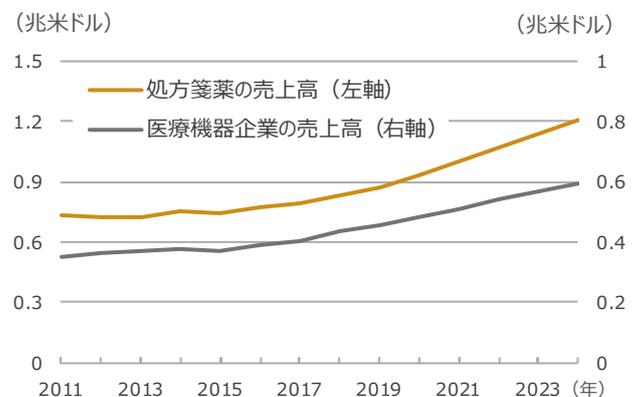
60歳以上人口の割合は国連による推計値を使用

医療関連支出は世界保健機関（WHO）の定義、米ドルベース（2010年基準）

（出所）国連「World Population Prospects : The 2017 Revision」、

WHOのデータより野村アセットマネジメント作成

### 世界の処方箋薬・医療機器企業の売上高



期間：2011年～2024年、年次

2018年以降は予想値

医療機器企業の売上高は主要300社について

（出所）Evaluate Pharma社の資料、Statistaより野村アセットマネジメント作成

———上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。———

## 2. 足元、政治リスクにさらされる医療関連株市場

### 設定来の医療関連株市場

米国の医療関連株は、2019年に入り回復基調で推移してきましたが、4月以降は軟調な動きとなりました。その背景の一つに、米国における「国民皆保険制度」導入の議論があります。

現在、米国では公的医療保険と民間医療保険が並立しています。国民皆保険制度はこの二つの保険を公的医療保険に一本化し、同国の医療保険を根本から変える制度であるため、医療保険会社を中心にヘルスケア・セクター全体に大きな衝撃を与えました。

### 国民皆保険制度導入の議論について

国民皆保険制度は耳触りの良い制度かもしれませんが、多くの人々は職場を通じて既存民間保険に加入しており、その補償が途絶えてしまうのではないかという懸念は小さくありません。加えて、常に財政問題に直面している米国で、国民皆保険制度のための財源を確保するとなった場合は、増税の可能性を避けて通ることはできません。

そのため、世論調査では反対の声が多く、国民皆保険制度の導入が議会で承認される可能性は低いと見えています。ただし、薬価問題同様に政治材料となりやすいことから、短期的には市場の注目を集め、株価の変動を大きくする可能性があることには留意が必要です。

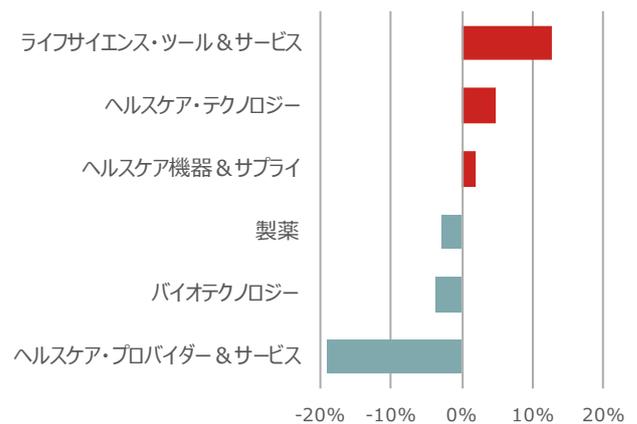
しかし、上記政治リスクにさらされながらも全てのヘルスケア・セクターが、ファンド設定来で下落しているわけではありません。企業業績などファンダメンタルズ自体は良好なことが下支えとなっています。

### 米国医療関連株の推移



期間：2018年10月23日（設定日）～2019年4月17日、日次  
米国医療関連株：MSCI米国ヘルスケア株指数（配当込み）  
（出所）Bloombergより野村アセットマネジメント作成

### 米国医療関連株（業種別）の設定来騰落率



期間：2018年10月23日（設定日）～2019年4月17日  
米国医療関連株（業種別）：MSCI米国ヘルスケア株指数のサブセクター指数  
（出所）Factsetより野村アセットマネジメント作成

———上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。———

### 3. 医療関連市場における覇権争いは幕を開けたばかり

#### 活発化する医療関連企業のM&A

医療関連企業のM&A（合併・買収）が活発化しています。1月に Bristol-Myers Squibb がセルジーンを買収したのに続き、2月にはロシュがスパーク・セラピューティクスを買収しました。スパーク・セラピューティクスは、今注目を集める遺伝子治療薬の開発を手掛けています。

また、医療テクノロジーの分野においても同様に、M&Aが活発化しています。2月にはジョンソン・エンド・ジョンソンによる、手術支援ロボット開発企業オーリス・ヘルスの買収の合意が発表され、市場の注目を集めました。

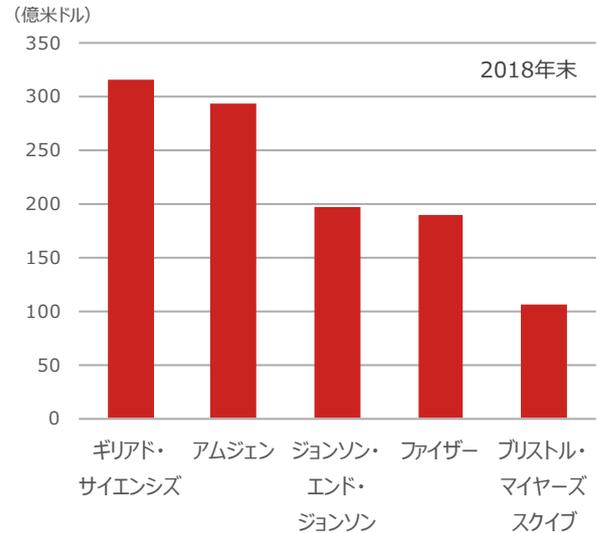
#### 医療関連市場における覇権争いの幕開け

ヘルスケアの分野では、ITの分野において「プラットフォーム」と呼ばれる勝ち組企業が依然として見えない状況です。

将来の覇権を狙い、大手医薬品企業は魅力的なパイプライン（新薬候補）を有するバイオ医薬品企業を買収し、その成長性を自らに取り込むべく、今後もM&Aを積極的に活用することが見込まれます。加えて、AppleやGoogleに代表されるITの巨人たちは、先進医療分野における大きなビジネスチャンスに着目し、莫大な資金力と自社のIT技術を活用し、当該分野に積極的に参入してくることが見込まれます。

足元、政治リスクにさらされている医療関連株ですが、それにより医療の未来を切り拓く先進医療関連企業の進化が止まることはないと考えます。

#### 医療関連企業大手のキャッシュ・ポジション\*



※現金及び現金同等物  
(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

#### 医療関連企業の主なM&A事例

| 年/月   | 買収企業              | ターゲット企業          |
|-------|-------------------|------------------|
| 18/11 | イルミナ              | パシフィック・バイオサイエンス  |
| 19/1  | ブリistol・マイヤーズスクイブ | セルジーン            |
| 19/1  | イーライ・リリー          | ロクソ・オンコロジー       |
| 19/2  | ジョンソン・エンド・ジョンソン   | オーリス・ヘルス         |
| 19/2  | ロシュ               | スパーク・セラピューティクス   |
| 19/3  | バイオジェン            | ナイトスター・セラピューティクス |

2018年下期以降の事例  
(出所) Bloomberg等より野村アセットマネジメント作成

記載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## Fund manager Voice ~運用担当者より~



### マイケル・リー (Michael Li)

#### ACIにおける運用業務歴17年

「野村ACI先進医療インパクト投資」運用責任者

ACI入社以前は、Pharmaceutical Research Institute of Bristol-Myers Squibb Co.でFDAに研究用新薬の申請を行なうなど、医薬品発見から開発まで研究者をサポートする多機能チームの管理に従事。

#### ○好きなスポーツ

バスケットボール、サッカー

#### ○休日の過ごし方

家族や親友と過ごす。

### ヘルスケア市場に対する長期的な投資機会

ヘルスケア・セクターはこれまで、市場全体よりも低いボラティリティで、相対的に高いリターンを実現してきました。今日再び、ヘルスケア・セクターは人々を惹きつけて止まない、魅力的な投資機会を提示していると私たちは考えます。背景には、①人口の高齢化が世界的に進み、ヘルスケア・プロダクトに対する需要が爆発的に高まっていること、②遺伝子情報の解明に代表されるように、科学（的発見）の分野で新たなルネッサンスが到来していることがあります。この二つの大きな潮流は、新しいアプローチを提供し従来のヘルスケア企業を破壊する、一握りの革新的ヘルスケア企業を力強く後押しするものと見ています。

これら革新的企業に対し、彼らが成長ステージの初期段階にある中で投資を開始することが出来れば、株価の上昇をより長期で捉えることが可能です。そのために、私たちは規律ある投資プロセスを活用し、より長期的な視点で個別企業を評価します。運用チームは、医療業界やテクノロジー業界の経験者の他、様々なスキルセットを有する人間で構

成されており、各企業に対し様々な観点から綿密な分析とディスカッションを行なっています。

重要なことは、革新的なヘルスケア企業への投資は、経済的リターンだけでなく、社会にとっても大きなプラスの影響をもたらす可能性があるということです。当ファンドの投資対象企業は全て、国連が掲げる持続可能な発展目標（SDGs）の3番、「すべての人に健康と福祉を」、に取り組む企業です。

### 当ファンドのユニーク性

- 革新的なヘルスケア企業に投資することで、魅力的な経済的リターンの獲得を目指すと共に、社会にポジティブなインパクトを与えることを目指します。
- 投資対象企業は、国連が掲げる目標に適合していると判断できる銘柄です。
- 運用会社であるアメリカン・センチュリー・インベストメンツ（ACI）は、「ストワーズ医学研究所」を支配株主として有しています。ACIは、株主配当を通じて総額15億ドル以上の資金を同研究所に拠出し、医学の向上に貢献しています。

<当資料で使用した指数の著作権等について>

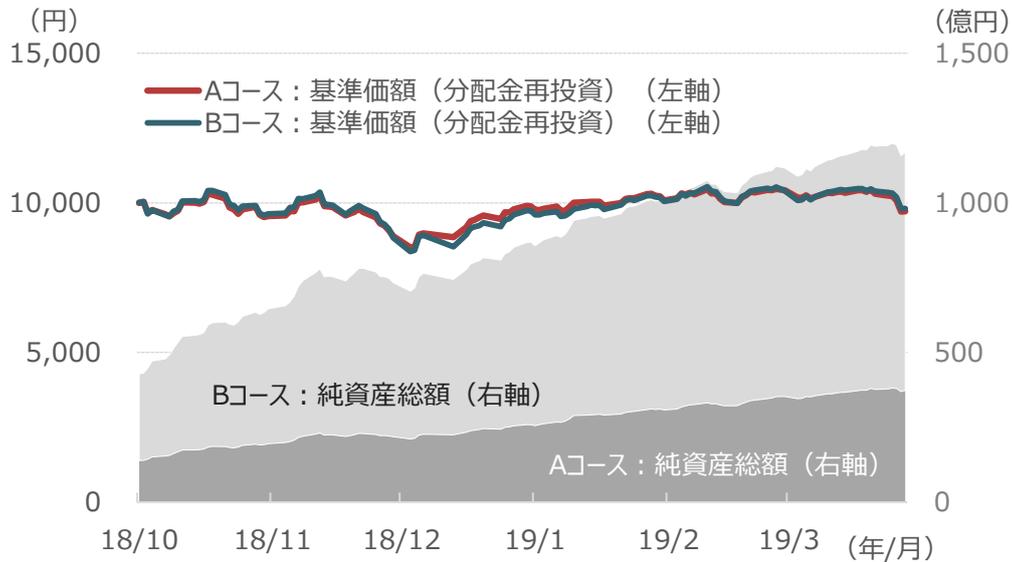
●MSCI米国ヘルスケア株指数は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

—————上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。—————

「野村ACI先進医療インパクト投資」

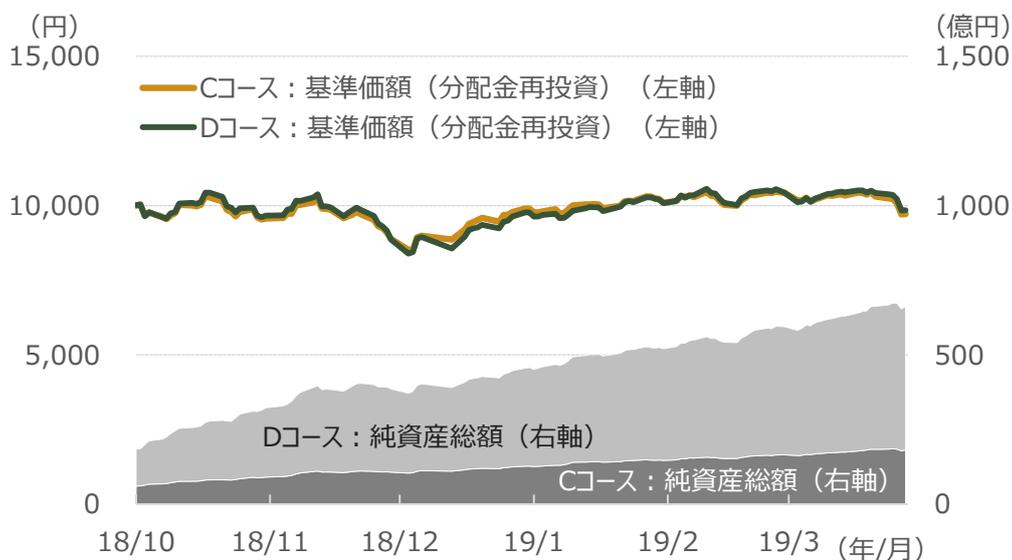
## ファンドの運用状況 期間：2018年10月23日（設定日）～2019年4月19日、日次

### <Aコース/Bコース> 基準価額（分配金再投資）の推移



上記期間において、分配金実績はありません。

### <Cコース/Dコース> 基準価額（分配金再投資）の推移

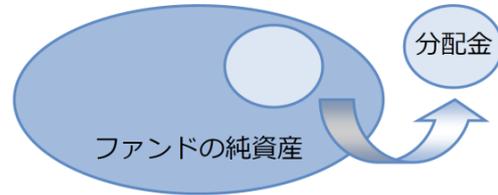


基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

## 分配金に関する留意点

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

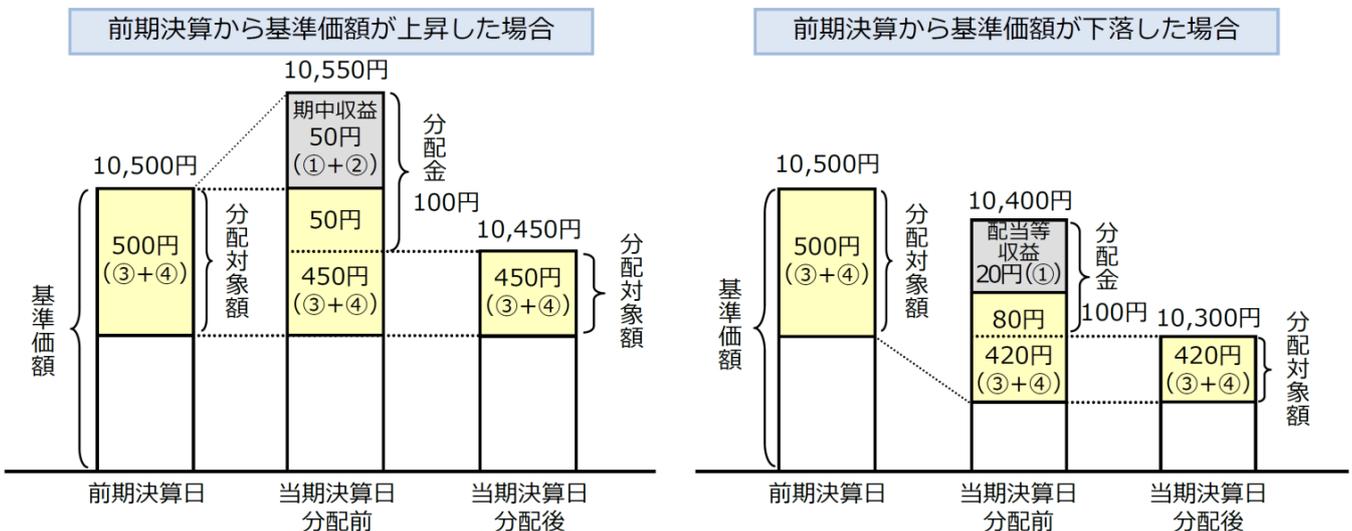


- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

- ・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

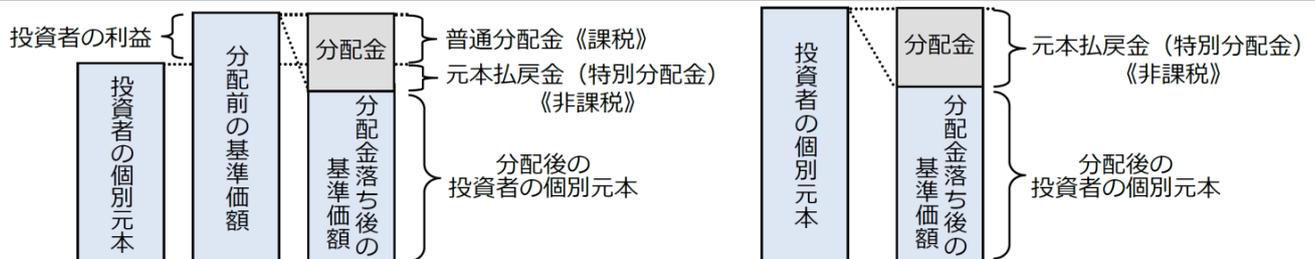
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



- 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇ 普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇ 元本払戻金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

## 「野村ACI先進医療インパクト投資」

## 【ファンドの特色】

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業<sup>※1</sup>の株式(DR(預託証券)<sup>※2</sup>を含みます。)を実質的な主要投資対象<sup>※3</sup>とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※2 Depository Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

|                | 為替ヘッジあり | 為替ヘッジなし |
|----------------|---------|---------|
| 年2回分配(資産成長型)   | Aコース    | Bコース    |
| 毎月分配(予想分配金提示型) | Cコース    | Dコース    |

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資<sup>※1</sup>およびESG<sup>※2</sup>の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジмент・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 分配の方針

## ◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

## ◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配<sup>(注)</sup>を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

| 決算期末の前営業日の基準価額     | 分配金額(1万口あたり、課税前)              |
|--------------------|-------------------------------|
| 11,000円未満          | 配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。 |
| 11,000円以上12,000円未満 | 200円                          |
| 12,000円以上13,000円未満 | 300円                          |
| 13,000円以上14,000円未満 | 400円                          |
| 14,000円以上          | 500円                          |

\* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

\* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

\* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

\* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 「野村ACI先進医療インパクト投資」

## 【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込メモ】

- 信託期間 2028年12月19日まで(2018年10月23日設定)
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」:年2回の決算時(原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。  
「Cコース」「Dコース」:年12回の決算時(原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)  
または1万円以上1円単位  
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)  
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。  
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。  
ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。  
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。  
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2019年4月現在)

|                              |  |
|------------------------------|--|
| ◆ご購入時手数料                     | ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額<br><スイッチング時><br>販売会社が独自に定める率を乗じて得た額<br>*詳しくは販売会社にご確認ください。  |
| ◆運用管理費用(信託報酬)                | ファンドの純資産総額に年1.782%(税抜年1.65%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。  |
| ◆その他の費用・手数料                  | 組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。<br>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |
| ◆信託財産留保額<br>(ご換金時、スイッチングを含む) | 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額   |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ◆お申込みは

## 野村証券

商号：野村証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人金融先物取引業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

## ◆設定・運用は

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会／  
一般社団法人日本投資顧問業協会／  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104  
(受付時間)営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★  
<http://www.nomura-am.co.jp/>

★携帯サイト★  
<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

**【当資料について】**

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

**【お申込みに際してのご留意事項】**

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。